

一級自動車工学科・自動車整備科			2023年度 授業計画			
時期	1年通期	単元	学科	教科名	基礎計算確認試験	
科目	自動車工学	教科書等 持参品			発行日	2023年4月1日
総時限	03時限				教科担当	各クラス担任 ● ■
1. 実務経験のある教員による授業科目			該当			
自動車販売会社で整備士として保安基準の良否判断における点検整備の実務経験のある教員により、国家2級自動車整備士資格取得に向けた自動車工学計算問題について指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
<ul style="list-style-type: none"> 基礎計算の復習を行うことで勉強をする習慣を取り戻す 国家試験に出題される計算問題を解けるようにする 解ける (分かる) 喜びを体感し学習意欲を促進する。 						
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)						
<ul style="list-style-type: none"> 四則計算、負の整数が筆算でできるようになる。 分数の計算、小数点の計算 (含む四捨五入) が筆算でできるようになる。 1次方程式。百分率とパーセント。比の計算が筆算でできるようになる。 乗数 (自乗)、マイナスの乗数の計算が筆算でできるようになる。 単位換算 (距離、時間、重さ、面積) ができるようになる。 円の円周、面積、円柱の体積が筆算で求められるようになる。 速度、距離、時間の計算が筆算でできるようになる。 						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
<ul style="list-style-type: none"> 授業出席率にて評価する <ul style="list-style-type: none"> 整備科、工学科ともに全授業出席100%にて履修とする 出席率が100%未満の場合は1時限単位で補講を行うことで出席とみなすことが出来る。 成績表は行わないが、実力及び進捗の確認のため確認試験を4回行う。 <ul style="list-style-type: none"> ※入学直後の4月。ゴールデンウィーク明けの5月。A巡履修試験日の6月。B巡履修試験日の9月 ※6月の確認試験は日産5校統一の問題で実施する。 						
5. 準備学習						
基礎計算を自宅学習で行うこと。						

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度 授業計画

時期	1年通期	単元	学科	教科名	基礎計算確認試験	
5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	【4月入学直後】					
	・基礎学力確認試験の実施。					
	※個々人の実力を把握。					
	【ゴールデンウィーク中】					
	・宿題の配布。					
	※休み明けに提出。取り組み姿勢の把握。					
HR	【5月～6月】					
放課後	・3時限日の4時限目を使いクラスごとに特訓を実施。合計13回を予定。					
	※朝のHRでミニテストを行い満点以外は放課後特訓を行う					
	ミニテストの問題数は5～8問程度 (10分で解けるボリューム)					
	1回目：四則計算、負の整数					
	2回目：分数の計算					
	3回目：少数の計算 (含 四捨五入)					
	4回目：1次方程式					
	5回目：百分率とパーセント、・比の意味と計算					
	6回目：乗数 (自乗)、マイナスの乗数					
	7回目：単位換算 (距離、時間、重さ、面積)					
	8回目：てこの原理 (支点、力点、作用点)					
	9回目：円の円周、面積、・円柱の体積					
	10回目：速度、距離、時間の計算					
	11回目：総合問題					
	12回目：総合問題					
	13回目：総合問題					
2	【6月履修試験日】					
	・基礎学力確認試験を実施。					
	※日産5校統一問題を使用して実施。5校横並びで比較。					
3	【9月履修試験日】					
	・最終基礎学力確認試験を実施。					
	※問題は四則計算よりも、これから始める工学授業で学ぶ問題をメインに出題。					
	速度と距離。円の面積、体積、円周。単位の換算。てこの計算。					